

よく来た！

もう学校に戻れないと思った！しかし戻れた！頑張った！

夏休み明けは特に学校に来るのが辛い。起きたくない気持ちに打ち勝って、よく来た！！涼しい部屋から抜け出す1秒の勇氣に拍手！「暑い暑い」と言っているうちが花！冬は夏に帰りたくなるって！

なぜ新聞に掲載されること？

●NHK（新聞教育）の講師として来校した東京新聞の方が「デイリー綿打」を発見！興味津々！「こんな校長だよりは見たことがない」ということで、紹介していただける運びに！

うれしい反響！

●東京在住で、綿打出身の女性からお手紙が届く！「東京の大新聞で綿打と出会った喜び」が切々と語られていた！故郷は遠きにあっても常に心の中に！綿打愛に感動、そして感謝！

次の目標！

●人材育成・生徒と教師の向上心をマネジメント、デイリー綿打による学校経営」という論文にチャレンジ！するかも？？いや、する！

「ノー勉」でテストを受ける不屈き者はいないか？

夏休みの成果が表れる！「できるヤツはやっている」の法則！

こさ切りの成果



一年生玄関前の松を伐採！見通しのよい景觀に！汗だくの作業をしてくださった歴代会・保護者の皆様に感謝！

高校野球、公立の星、岐阜商業を応援！勇氣と感動をいただきました！

行事の2学期！勝っても負けてもいいクラスに！

NEW INFORMATION
デイリー綿打



2学期始まっちゃった！号(11) 令和7年9月1日

民主主義の大切さを次世代に 東京新聞のNIE



中づり広告風な校長だより

生徒への愛情満載

群馬県太田市立綿打中学校の増山悦子校長はユニークな「校長だより」を発行している。週刊誌の中づり広告風の色彩とレイアウト、思わず目を奪われる。タイトルは「デイリー綿打」。発行は月2回ほどのペースだが、たとえば4月28日付の第4号（GW直前号）「写真」では「それが君の本気か？」と真っ赤な見出しで生徒たちに語りかけた。

新年度スタート後、最初に実施された校内テストの結果が芳しくなかった。増山校長は「衝撃のテスト返し」サボった分が反映されている？」と記し、「『これではマズイ』と焦った人はこれから伸びる人」「『まあいいか』と思った人たちに告ぐ、今やらないでいつやるのか？」と問いかけている。

厳しく迫るだけではない。具体的な勉強方法も、次のように伝授した。
「勉強のコツは『くりかえし』！『君ならできる！』信じてる！」「できなかった問題は何回でもやる！」「人に教える！と、知識の定着率90%！」

強調する「くりかえし」が多用されているが、5月の連休に触れた部分では「四月の疲れを取るGWに！のんびり自然に触れるのもいいね♡」と文末は温かなハートマークだった。厳しさの背後に、生徒たちへの愛情があふれる。その他の号の見出しや文を拾うとこんな具合だ。

「笑顔」には顔文字を添えさせる効果があった。嫌なことでも、笑顔で乗り切れ！「中学生の勉強、創立会議で増量を依頼！おかわりが足りない！食べ盛りの3年生を教えろ」「授業中の姿勢は大丈夫か？正しい姿勢で頭も回さる！頬杖をついて授業を寝ているぞこのあなた！『君は社長か！』もっと謙虚かつ真剣に臨め！」

これらを讀むと、保護者たちも学校生活の現状をリアルに感じ取れそうだ。

実は、通常のスタイルの学校だよりも別添、発行している。それなのになぜ中づり広告風の校長だよりを出すのか。
「普通のおたよりで出してもなかなか読んでもらえませんが、できるだけ文字を少なく、インパクトのあるものをと書きたらうになりました。生徒や先生が笑顔になって、皆のやる気につながることを私の願いです」と増山校長は話す。

学校という空間は生徒が主だが、授業を担う教員、美化や修繕を担当する職員など、多くの人に支えられている。5月28日付の第5号では「快適な学校は誰のおかげ？『ありがとう』を伝えたい」のタイトルで、支えてくれている人たちに詳しく紹介した。デイリー綿打は学校のホームページ・QRコード参照で公開されている。



新聞に綿打中学校の取り組みが紹介されたことを喜んでいます。

これからも「わたうちLOVE」を合い言葉に皆さんの笑顔のために頑張る所存です。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

校長 増山悦子

